

埼玉親善大使レポート

Febrero de 2016

長山優子

オアハカに行きました

初の遠出の旅として、三連休を使い、オアハカに行ってまいりました。

オアハカは先住民の人々の文化が色濃く残っている州として、とても有名です。メキシコの南に位置しており、様々な民芸品が有名なところでもあります。私の友人がオアハカに滞在していたので、彼と一緒にオアハカ市内を回りました。

オアハカ市内

市内はメキシコシティとは違い、中央市街はこじんまりとしており、家々はとてもカラフルで可愛い街並みです。四方はメキシコシティと同様に山で囲まれてはいます。オアハカで有名なものは、チョコレート、オアハカ風のタマレス（トウモロコシの粉と牛脂



を練り合わせて、具材と一緒に蒸したもの）、そしてアレブリヘスという木彫り細工に刺繍に織物と数多くあります。

市内には様々な民芸品店が軒を連ね、観光客で賑わっています。中でも市内の見どころはサントドミンゴ教会と博物館です。特に教会の装飾は綺麗で、今までメキシコで見た中で一番迫力がありました。

イエルベ・エル・アグア

オアハカ郊外にある、イエルベ・エル・アグアはミネラル分が多い水が石化して固まったものです。日本語で「沸騰した水」という意味のこの場所は、石化した滝と奥に広がる山脈がとても綺麗な場所です。

ここに行くために、オアハカ市のベースボールスタジアムから乗合タクシーに乗り、ミトラまで向かい、そこからまた乗合バス（という名のトラック）でイエル

ベ・エル・アグアまで向かいます。乗合タクシーはセダン車なので、最大乗車人数は運転手含め5人のはずなのですが、途中で人が乗ってきて、最終的に前に3人、後ろに4人の7人が乗ることとなりました。前の真ん中の人は、ギアのところに簡易的に作られた座席に着席。大変驚きました。また、ミトラでの乗り替えでは、トラックに乗り込みました。このトラック前は5人乗り後ろの荷台にも席があります。私たちは行きは前、帰りは荷台に座りました。荷台に座るのは初めての経験。がたがた道を通るので、揺れる度に体が跳ねるのですが、これもとても楽しい経験でした。

私たちが着いたのは夕方。ここにあるミネラル分たっぷりの湧き水のプールでひと泳ぎしたあと、夕日を見て帰宅しました。メキシコに来るまで、旅行と言ったら博物館や建築を見るのが中心だったのですが、改めて自然の雄大さを感じ、自然って素敵だなと感じるようになりました。

